



技連協シンボルマーク  
(平成6年7月12日制定)

横浜市技能職団体連絡協議会(略称技連協)とは  
市内の技能者(職人)の集まりで、昭和43年11月に  
結成されました。

# 横浜市 技連協だより

第32号 平成18年3月30日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上三寶  
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7  
電話 045-681-6639 FAX 045-681-0789

## 平成18年 新春交流会開催

平成18年2月2日(木)開催の技連協研修会終了後、ホテル横浜ガーデンにて平成18年新春交流会を33団体80名の会員が参加し、開催しました。

冒頭の川上会長あいさつでは、日頃の横浜市技能職団体連絡協議会の活動と、技能職振興特に後継者育成に向けてのご協力のお礼に引き続き、今日の技能職者を取り巻く経済状況がまだまだ厳しい中で、異業種の技能職者の連携や、情報交換をより一層密にしながら、後継者の育成はもちろん、手仕事、手作業に携わる職人として、『ものづくりの大切さ』や『本物の良さ』を伝え、この時代を力強く乗り越えていかなければならないという挨拶がありました。



あいさつされる中田 宏市長



あいさつされる川上三寶会長



懇談風景

来賓としてお招きした中田宏市長からは、技連協の皆様には、日頃から横浜市政と、技能職振興に様々なご協力をいただいているお礼のお言葉をいただきました。

また、会員一人ひとりがお持ちになっている卓越したすばらしい技能を確実に子どもや若者達に継承していただきたい。特に、今、何かと問題になっているニートと言われる若者たちに「ものづくりの楽しさ」を是非、教えていただきたいと熱のこもったご祝辞をいただきました。

### 技連協研修会の開催

強い事業・元気な会社のひみつ

奥寺 憲穂氏「日経ベンチャー」前編集長

平成18年2月2日(木)、技能文化会館2階多目的ホールで、ハマふれんど講演会が開催され、当日は41名の技連協会員の方にご参加をいただきました。

奥寺憲穂氏(「日経ベンチャー」前編集長)を講師にお招きし、「強い事業・元気な会社のひみつ」をテーマにIT時代の中で

- ①今までの概念や業界の常識を打ち破る「変化とスピードへの対応力」
- ②消費者本位・社会ニーズを捉えたビジネススタイル「真の消費者本意のビジネス」
- ③自己責任・自主独立の精神だけでなく、社会的責任も負うことの大切さ「自主責任・自主独立の精神」

について、氏がこれまでの取材経験で築き上げてきた、多くの経営者との交流から語られる成功体験談、今、企業に求められている「過去を捨て去る勇気」などの貴重なお話を、約90分間にわたり熱心に語っていただきました。

350万市民がごみ減量・リサイクルに挑戦!

ヨコハマはG30

## 横浜マイスター会10周年を迎えて

横浜マイスター会代表 島山 滋

平成8年度に、横浜市より横浜マイスターの称号を授与されて以来、現在までに36名の横浜マイスターが誕生いたしました。横浜マイスターは、技能職の後継者育成や社会的地位の向上を目的とした活動をしており、特に、各地域の小学校、施設等に訪問し、技能披露・技能教室を実施しております。地域とのふれあいの中で、ものづくりの大切さと素晴らしさを知ってもらうことができました。



横浜マイスター



子ども技能コンクール表彰式

この活動は横浜市だけではなく全国的にも知られていて高い評価を得ています。また、第8回横浜マイスター10周年記念事業「横浜マイスターまつり」を昨年11月27日(日)に、横浜産貿ホールにて開催しました。マイスターをこよなく愛した、故勢津栄興氏の友人、石山孝総料理長(宮城蔵王ロイヤルホテル)が中国料理を提供され、西洋料理の清水郁夫マイスター、寿司の中丸正通マイスター、洋菓子の山本次夫マイスター3氏が技を競う料理の饗宴は、来場者に大好評でした。

また、横浜マイスター10周年記念事業「子ども技能コンクール(中国料理)」の決勝大会が今年の2月26日(日)に開催され、8組17人が参加し、料理の技を競い合い、真剣に仕事に取り組む子ども達の姿は素晴らしいものでした。これは、マイスターだけの力で成し得ることはありません。マイスターをご支援してくださる皆様のお陰によるものであります。

横浜マイスター制度発足から10年、今までの活動を振り返り、今後も引き続きこの素晴らしい事業が継続することを願っております。

## 青年部30周年に思う

青年部部長 佐々木 隆行

今年度、我が青年部は創立30周年を迎えました。一口に30周年といっても、その年月には時代の変遷と共に、様々な歴史が織り成され今日に至っていることと思います。

今、我々技能職者にとっては、厳しい時代ではありますが、先輩方の積み重ねてこられた歴史を大切にしながら、時代に応じた発想を織り込んで、また新たな日々を積み上げていきたいと念じております。

これからも、ご指導よろしく願いいたします。

### 平成17年度 職人から学ぶ講座

横浜市勤労福祉財団・技連協共催の「職人から学ぶ講座」は、毎回好評で、多くの市民の方々に参加をいただきました。これもひとえに技連協各団体のご協力の賜とお礼申し上げます。

▽「和服裁縫師から学ぶ浴衣の縫い方」火曜コース  
神奈川県和服裁縫協同組合

6月7日(火)～8月9日(火)(10回)

▽「和服裁縫師から学ぶ浴衣の縫い方」金曜コース  
神奈川県和服裁縫協同組合

6月10日(金)～8月12日(金)(10回)

▽「プロから学ぶおいしいコーヒーの入れ方」  
横浜市社交飲食喫茶技能連合会 7月24日(日)

▽「布団屋さんから学ぶ座布団の作り方」  
横浜寝具商工会 7月25日(月)

▽「プロから学ぶペンキ塗りのコツ」  
(社)神奈川県塗装協会 9月25日(日)

▽「プロから学ぶおしゃれなカクテル作り」  
横浜市社交飲食喫茶技能連合会 10月23日(日)

▽「婦人服裁縫師から学ぶスカートの縫い方」  
神奈川県洋装組合連合会  
10月21日(金)～11月11日(金)(全4回)

▽「プロから学ぶ秋の洋菓子作り」  
横浜市社交飲食喫茶技能連合会 11月20日(日)

▽「婦人服裁縫師から学ぶズボンの縫い方」  
神奈川県洋装組合連合会  
11月25日(金)～12月16日(金)(全4回)

▽「お豆腐屋さんから学ぶ豆腐作り」  
横浜豆腐商工業協同組合 11月27日(日)

▽「経師屋さんから学ぶ掛け軸型色紙掛け作り」  
横浜表装インテリア協会 2月12日(日)

▽「プロから学ぶペンキ塗りのコツ」  
(社)神奈川県塗装協会 3月12日(日)

# 第26回 技連協ボウリング大会 結果報告 20チーム80人参加

## 団体の部

優勝	横浜市板金組合連合会 A	1,461ピン
2位	横浜市建設労働組合連合会	1,307ピン
3位	横浜畳組合連合会	1,201ピン
4位	横浜市屋外広告美術協同組合 B	1,183ピン
5位	横浜市屋外広告美術協同組合 A	1,179ピン
6位	横浜市左官業協同組合	1,175ピン
7位	横浜建具組合連合会 A	1,171ピン
8位	神奈川県洋服商工業協同組合	1,157ピン
9位	県クリーニング生活衛生同業組合	1,134ピン
10位	神奈川県中日調理師会	1,114ピン
11位	横浜シャツ商工組合	1,108ピン
12位	技連協青年部 A	1,089ピン
13位	横浜市理容連合会	1,086ピン
14位	神奈川県印章業組合連合会 A	1,071ピン
15位	横浜建具組合連合会 B	1,030ピン
16位	横浜市板金組合連合会 B	1,026ピン
17位	横浜表装インテリア協会	1,000ピン
17位	技連協青年部 B	1,000ピン
19位	神奈川建築技術者協議会	947ピン
20位	神奈川県印章業組合連合会 B	859ピン

## 個人の部

優勝	古家 恒雄	横浜市板金組合連合会 A	416ピン
2位	和栗 衛一	横浜市板金組合連合会 A	406ピン
3位	高田 誠	横浜建具組合連合会 A	367ピン
4位	近藤 信竹	県クリーニング生活衛生同業組合	352ピン
5位	杉崎 進	横浜市建設労働組合連合会	351ピン
6位	本宮 照子	横浜市板金組合連合会 A	350ピン
6位	高島 成朗	横浜シャツ商工組合	350ピン
8位	川村 貴浩	横浜市左官業協同組合	348ピン
9位	千葉 光治	神奈川県中日調理師会	344ピン

## 理事長賞

横浜市板金組合連合会 A

## ラッキー賞

10位	渡邊 宏	横浜市建設労働組合連合会	342ピン
20位	小駒 修	横浜市理容連合会	314ピン
30位	小泉 幸男	横浜建具組合連合会 A	303ピン
40位	山口 隆	神奈川県中日調理師会	271ピン
50位	高田 勝弘	横浜建具組合連合会 B	258ピン
60位	関 清隆	横浜建具組合連合会 A	250ピン
70位	小原 一格	技連協青年部 B	214ピン
80位	畑山 勝己	横浜表装インテリア協会	189ピン

## ハイゲーム賞

古家 恒雄 横浜市板金組合連合会 A 240ピン

## ブービー賞

好田 将人 神奈川県印章業組合連合会 A 193ピン



団体優勝  
横浜市板金組合連合会 A チーム



個人優勝の古家恒雄さん



熱戦の会場風景

## 技能職資金融資の募集

横浜市では、技能職の振興や経済的支援を図るため、無利息・無担保の融資を行っております。融資には、業務用機械・器具等の購入資金として融資する設備資金と、業務用原材料の購入資金として融資する振興資金があります。

### ◇融資額等

資金	設備資金	振興資金
融資額	20万円～150万円 (対象経費の4分の3以内)	20万円～ 120万円
受付期間	5月・7月・9月・11月・1月・3月	
用途	業務用機械・器具（新品）の購入 車両（材料等の運搬用）、 エアコン、パソコン（本体及び周辺 機器）、内装施行を含む。	業務用原材料 の購入
返済	6か月据置 50回月賦返還	2か月据置 20回月賦返還

### ◇対象者

技能職者で市内で1年以上同一職業を営み、市内在住・在営の方。（ただし、2店舗以上経営又は経営しようとしている方、従業員が10人以上いる経営者の方は除きます。）

### ◇申し込み：横浜市市民局勤労福祉課

〒231-0017 横浜市中区港町1-1

TEL (671) 2337

FAX (664) 9188

\*市のホームページから申請書のダウンロードもできます。

### ※横浜市からのお知らせ

市民局勤労福祉課は、本庁舎8階から関内駅前第一ビル4階に事務室が移転し、4月1日から経済観光局雇用創出課に再編されます。TEL・FAXの変更はありません。

# 後継者育成に向けて

## 神奈川県和服裁縫協同組合

### 針供養祭について

去る2月8日（水）、神奈川県和服裁縫協同組合主催の「針供養祭」が、横浜市磯子区の岡村天満宮にて行われました。

この針供養祭は、昭和32年に岡村天満宮に針塚が建立されて以来毎年行われている行事です。冬本番の寒い中、早朝より組合員及び青年部が式典の準備をしました。今年は組合員とその生徒たちが約400人余り参拝いたしました。

午後1時に宮司の祝詞によって式典が始まり各代表者による玉串奉奠が行われ、当組合の石川泉理事長の挨拶で式典が終了しました。その後参拝者によって1年間お世話になった針をお豆腐に刺してお参りいたしました。



針 供 養

境内では、おでんや甘酒が無料でふるまわれ、購買部が和裁材料などを格安で販売しました。

来年の2月8日の針供養祭は、針塚建立50周年にあたりますので、記念祭を予定しております。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

## 横浜市左官業協同組合

### ボランティア活動の中で

3月12日（日）、都筑区川和町のNPO法人グループホーム「都筑の丘」（村田博幸理事長）を訪れ、擬木プランター10台を寄贈しました。

当組合が福祉団体に手作りのプランターを贈るのは、今年で4回目になります。お年寄りたちに大変喜んでもらっており、施設では園芸療法などに役立ててくれています。組合内においてもボランティア活動として定着しています。（代表理事 熊澤俊明）



都筑の丘の皆さんと  
プランター



## 平成17年度「青少年インターンシップ」事業報告

### 受け入れのご協力ありがとうございました

横浜市青少年育成協会が横浜市より受託して実施し、技連協にご協力いただいた事業です。平成17年度は、婦人服裁縫師、建築士、美容師、捺染型製造技術者の事業所に受け入れていただき、15名が実習を修了しました。

3日～5日の短期間でも、実際の職場に身を置き、作業の手伝いをさせて頂いたり、熱心なご指導を頂いたりしながら、仕事を肌で感じる事ができ、青少年にとっては貴重な体験となりました。実習生からは、

### 横浜市・横浜市青少年育成協会

- ・「物を作る喜びを感じた」
- ・「縫い方などを教わる中で、やはりプロの技術はすごいと思った」
- ・「仕事のイメージが変わった」

などの感想をもらいました。

受入団体の方々には、本事業の趣旨をご理解いただき、意欲的に関わっていただいたことに感謝しております。皆様の益々のご健勝ご発展をお祈り申し上げます。

## 横浜市技能文化会館の管理運営団体が変わります

これまで公共的団体等に限定されていた公の施設の管理運営について、平成15年9月の地方自治法改正により、民間事業者も含めた幅広い団体に公の施設の管理運営を委ねることが可能となりました。

これにより横浜市技能文化会館に指定管理者制度が導入され、民間事業者である株式会社ファンケルホームライフが、18年度より管理運営をすることになりました。

昭和61年4月の開館以来、約20年に渡り、横浜市技能文化会館の管理運営を行ってきた財団法人横浜市勤労福祉財団については、平成18年3月31日をもって横浜市技能文化会館の管理運営業務を終了いたします。

横浜市技能職団体連絡協議会会員の皆様には、大変お世話になりました。職員一同、お礼申し上げます。